

安全第一

セクション

[監督](#)

[改良厳禁](#)

[レーザー](#)

[樹脂](#)

[鋭利な道具](#)

[無線妨害](#)

Form 2は精密機械です。正しく使用すれば、美しいプリントを製作しやすくなります。安全な作業環境を維持し、機械を長持ちさせるためには、一般的な業務用機器と同じように、Form 2のプリンター、素材や付属品もすべて、慎重に取り扱うことをお勧めします。

監督

Form 2は、教育用ツールとしても最適です。若く経験の浅いユーザーが使用する時は、彼らが安全で楽しい学習経験が得られるように、必ず監督者の立ち合いの下で、プリント作業を細心の注意を払いながら実施することをお勧めします。

改良厳禁

Form 2プリンターは工場出荷時の状態で使用できるように製造されています。明示的な事前承諾なしに無断で改良されたプリンターを保証の対象外となります。また、それだけではなく、機械の故障や人的被害の原因となる恐れもあります。

レーザー

Form 2は、安全基準がクラス1のレーザー光を使用しており、照射範囲はこの等級の限度内に止まります。Form 2の光学機器内で使用しているレーザー・ダイオードの規格は、以下の通りです：

ダイオード： 紫 (405nm)

最大出力： 250 mW

レーザー光線は目に悪いため、直視することは避けるべきです。Form 2 には、カバーを開くと、レーザーが自動的に切れるように設定された連動システムが備わっています。このシステムを無断で改良したり、システムが故障したりした場合、クラス3Bのレーザー光を浴びる恐れがあり、危険です。

レーザー認証

– IEC 60825-1:2007

– EN 60825-1:2007

2007年6月24日付レーザー通知第50号に基づく例外事項を除く、米食品医薬品局（FDA）規定のレーザー製品性能基準に準拠

警告

クラス1レーザー製品

プリンターの前方または後方のパネルの取り外し厳禁

樹脂

Formlabsの樹脂は、家庭用化学品と同じように扱ってください。化学品の標準的な安全手順ならびにFormlabsの取扱上の注意事項に従ってください。液状樹脂またはイソプロピル・アルコールを扱う時は必ず手袋を着用してください。詳細については、[安全データシート \(/products/3d-printers/tech-specs/#material-properties\)](/products/3d-printers/tech-specs/#material-properties) をご参照ください。樹脂を飲食または人体への医学的応用に使用することは認められていません。液状または固形の樹脂の摂取は固く禁じられています。

鋭利な道具

アクセサリ・キットには、ピンセット、フラッシュカッター、スクレーパーやパーツ取り外し用ツールなど、鋭利な道具が含まれています。こうした道具を使って（樹脂に覆われたビルド・プラットフォームのような）滑りやすい表面の作業を行う時は、手元が狂いやすいので、十分気をつける必要があります。

無線妨害

本装置は試験の結果、FCC規則 Part 15、CFR Title 47に規定されたクラスBデジタル・デバイスの制限に準拠することが証明されています。これらの制限は、商業的な環境下での稼働時における有害な干渉を防止するために設けられています。本装置は、取扱説明書に記述されている方法に従って設置、使用しない場合、無線周波エネルギーを発生、使用および／または照射し、無線通信に有害な電波障害をきたす恐れがあります。本装置を居住地域で使用すると、有害な電波障害の原因になる可能性が高く、そのような状況が生じた場合、使用者はその障害を自費で是正することが求められます。

セクション

[監督](#)

[改良厳禁](#)

レーザー

樹脂

鋭利な道具

無線妨害

Contact Support (/support/submitting-a-ticket/)